



幼保連携型認定こども園  
なとり第二幼稚園・なとり第二保育園



## 巻頭言

理事長 鎌田文恵

「光陰矢の如し」、東日本大震災から早十年、園児にとって人生最初の卒園式や入園式が出来なかったこと、生涯忘れることが出来ません。

昨年は、一月より世界に広まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大などにより例年とは異なった一年でした。このウイルスが何時終息するか予想することは容易ではありませんが、会員の皆様には感染防止のためにマスク着用、三密を避け、換気や消毒を徹底し、日々次世代を背負う子どもたちの為に一緒に乗り越えたいと存じます。

さて、幼稚園を取り巻く環境はこの十年大きく変わりました。少子化や保育園との関わりの中、年々厳しくなっていることは皆様もご承知の通りであります。また、宮私幼連合会においても発足当時は私立幼稚園設置者のみでしたが、今日では学法設置の保育園、新制度に移行した認定こども園等色々な設置母体の異なった会員が加盟しております。

昨年の新型コロナウイルス感染症の流行により会議や研修会のあり方もリモート化され、「IT」の関わりの中で今後の連合会のあり方を見直さなければならないと考えております。

令和三年度は特別委員会Ⅱ〈組織検討会〉を作り、幼稚園、保育園、認定こども園と異なる施設であっても園児の幸せな環境を作り幼児の成長を育む目的は同じですので、宮私幼という組織の今後のあり方を検討し、会員のニーズに沿った活動をするため若い世代の意見も取り入れながら連合会としての役割を改めて考えていきたいと思っております。会員皆様の益々のご協力をお願いします。



## Close Up 理事会

### 令和2年度宮私幼理事会の概要(10月～3月)

#### 【令和2年度第6回理事会】

日 時 令和2年10月8日(木)午後2時～

場 所 宮私幼会議室

#### 議 事

(1)令和3年3月25日(木)の宮私幼教育研究発表大会の開催について

→研究委員会は中止の意向、理事会も承認。Zoomなど発表形式について検討。

(2)上記の宮私幼教育研究発表大会が中止に決まったので、免許状更新講習は3月26日(金)に開催。

(3)研究委員会より、仙私幼と共催の研修及び認定こども園のキャリアアップ研修について

→仙私幼との協力体制の経費などのメリット等について話し合わせ承認。

(4)岩沼こぼと幼稚園・岩沼西こぼと幼稚園より、宮私幼の地区研修から抜きたいと9月30日に園長より申し出有り。

→地区研修費は各地区の園数分を補助する。承認。

(5)宮私幼教育振興大会・P T A研修大会(10/7開催予定)が中止になった。毎年、大会宣言を知事と議長に提出しているが、今年はそれに代わる要望書等は、提出しないのか？

→1月の陳情(要望)に代える。要望書を宮私幼P T A連合会と検討し見直す。

(6)令和3年度の事業計画(案)及び予算(案)の策定について(各委員会で話し合い)

#### 報告事項

ア.矢本はなぶさ幼稚園

E C E Q公開保育 令和2年11月11日(水)

イ.仙台市内幼稚園のコロナ感染者発生状況について

ウ.令和3年度概算要求(幼稚園等関係)の概要について【全日幼児連】

#### 【令和2年度第7回理事会】

日 時 令和3年2月10日(水)午後2時～

場 所 宮私幼会議室

#### 議 事

(1)令和2年度 第2回定時総会の議案書について

第1号議案 令和2年度一般会計収支補正予算(案)及び退職手当資金給付事業特別会計収支補正予算(案)について

第2号議案 宮私幼退職手当資金給付事業運営規則の一部改正(案)について

20年以内の退職者が多いので、乗率をアップする。

第3号議案 令和3年度事業計画(案)について

各委員会からの報告と質疑

第4号議案 令和3年度一般会計収支予算(案)及び退職手当資金給付事業特別会計収支予算(案)について

そ の 他 ※令和4年度園児募集の日程等について:例年と変わらず 募集 10/1～ 願書受付 11/1～

※宮私幼会費について→幼稚園:2歳児の会費は徴収する。

(2)第2回定時総会の議長、議事録署名人及び司会者について

(3)宮城県総合教育センターとの「令和3年度の研修事業に係る連携及び協力に関する覚書」について(毎年取り交わす)

・総会の次第、報告事項に入れて、当日配布説明する。

・研究委員会:研修会の会場と経費について

#### 報告事項

ア.リモート検討会議(3回開催)の報告

イ.ネットトヨタ大阪(株)の寄付金に係る団体の推薦結果について→葦の芽星谷幼稚園に決定された

ウ.優秀教員表彰及び永年勤続表彰について

○優秀教員表彰者なし

○永年勤続表彰者37名 ※3月25日に表彰状を発送

※育休と介護休暇で休職した場合は、勤続期間に含まない。

エ.就職内定学生実習期間の傷害保険の申し込み状況について

→保険期間2月18名、3月50名(2/9現在)

#### 【令和2年度第8回理事会】

日 時 令和3年2月24日(水)午後2時45分～

場 所 東京エレクトロンホール宮城601会議室

#### 議 事

(1)2月19日(金)開催の東北地区会の報告及び6月25日(金)開催の(第28回)東北地区私立幼稚園設置者・園長研修会〈宮城大会〉について

[会場] 仙台ガーデンパレス&リモート

【報告】東北地区への報告

ア.懇親会はしない。

イ.例年、翌日に行われている東北地区会はリモートで行う。

ウ.研修シールの発行は拘らなくても良い。

(設置者・園長が対象の為)

#### 報告事項

ア.2月13日に発生した福島県沖地震の被害状況について

イ.1月27日に知事と議長に提出した要望書について

・佐々木幸士宮私幼P T A会長からの報告

## 【令和2年度第9回理事会】

日時 令和3年3月22日(月)午後2時～  
ハイブリッド形式

場所 宮私幼会議室

## 議事

(1)6月25日(金)開催の令和3年度(第28回) 全日本私立幼稚園連合会東北地区私立幼稚園設置者・園長研修会<宮城大会>について

[会場] 仙台ガーデンパレス&リモート

## 【報告】

ア.懇親会はしない。

イ.例年、翌日に行われている東北地区会はリモートで行う。

ウ.研修シールの発行は拘らなくても良い。

エ.配信方法はZoomで行う予定。

オ.対談(2名)方式 + 司会者1名

## 【その他】

実行委員会を立ち上げ、副理事長を中心に行って欲しい

(2)立華認定こども園から提出された退職手当資金給付事業か



らの脱退届について→承認

(3)全日本私立幼稚園連合会の使途不明金問題について

全日私幼連会費について

全日私幼連の「保護者へのお詫び」配布について

退会の意思表示の園がある:理事会の同意が必要

## 報告事項

ア.「東日本大震災支援金」138,320円、(公社)世田谷区私立幼稚園協会から3/16振込あり

## その他

幼稚園ナビの利用について

Zoom使用料について

## 事務局だより

## 令和2年度 下半期(10月～3月)

## ○関係機関団体

11/27 私学審議会(県行政庁舎)

2/17 私学審議会(県行政庁舎)

## ○全日私幼連

11/19・20 園長・リーダー研修会〔オンライン〕

11/20 東北地区会教育研究担当者連絡協議会〔リモート会議〕

12/20 第11回幼児教育実践学会〔オンライン〕

12/26 免許状更新講習<選択>(フォレスト仙台)

12/29 団体長会議〔リモート会議〕

1/7 東北地区会臨時団体長会議〔リモート会議〕

2/10 団体長会議〔リモート会議〕

2/19 第2回東北地区会・団体長会議及び事務局長会議〔リモート会議〕

3/9 団体長会・理事会合同会議〔ハイブリッド形式〕

3/25 団体長会・理事会合同会議〔ハイブリッド形式〕

3/26 免許状更新講習<選択>(東京エレクトロンホール宮城)

3/30 定時総会(京都)

## ○宮私幼のあゆみ

10/6 研究委員会・仙私幼研修部合同会議〔リモート会議〕

10/8 理事会、総務・給付委員会、広報委員会

10/22 総務・給付委員会

11/4 研究委員会

11/5 常任理事会

11/12 総務・給付委員会

11/19～23 宮城県造形教育作品展(県美術館、11/19～12/7 WEB展)

11/26 リモート検討会議

12/10 総務・給付委員会

12/16 リモート検討会議

12/17 研究委員会、地区研修担当者連絡会、教育研究発表大会打合せ〔リモート会議〕

12/18 知事陳情打合せ

12/21 常任理事会&総務・給付委員会合同会議

1/14 総務・給付委員会、リモート検討会議、知事陳情打合せ

1/21 研究委員会〔リモート会議〕

1/27 知事・議長陳情

2/5 特別委員会〔リモート会議〕

2/8 常任理事会&総務・給付委員会合同会議

2/10 理事会

2/18 研究委員会

2/24 第2回定時総会、理事会(東京エレクトロンホール宮城)

3/11 総務・給付委員会

3/19 研究委員会・仙私幼研修部合同会議〔リモート会議〕

3/22 理事会〔ハイブリッド形式〕

## ○慶弔

3/17 赤沼 恒信 氏(ふじ幼稚園 理事長)ご逝去

# 令和2年度 宮私幼第2回総会

日時：令和3年2月24日(水) 会場：東京エレクトロンホール宮城 601会議室

宮城県内の新型コロナウイルス感染者も、減少に転じてきた時期の総会となりました。しかし「幼稚園賛歌」「花のおさなご」の斉唱が自粛されることが説明され、コロナの影響がまだまだ続くことを感じさせられずにはられませんでした。

初めに根来興宣副理事長から「今年度は2ヶ月の臨時休園があり、通常通りの行事も出来ず、どの園も対応等に苦慮されてきた中でまもなく3月を迎えることになりました。今年度の事業を踏まえ来年度の事業計画をも協議する総会なのでよろしくお願いします」と開会の言葉を頂きました。続いて鎌田文恵理事長から「この1年間、コロナの終息も見えず過ぎてしまいました。また、2月13日の福島県沖地震では加盟園には大きな被害はなかったようで安心しております。1月27日に時節柄少人数で宮城県知事と議会議長に4つの要望をしてまいりました。新制度により設置母体が多様化し、今後宮私幼としてどのようにしていくべきかと言う課題があります。他にオンラインでの研修のあり方も考えていかなければなりません。退職給付事業については、今年度は若干余裕が出たので



少し給付金を上げたいと思います。よろしくご審議をお願いします」とご挨拶を頂きました。前理事長の村山十五顧問から「もう少しで卒園式ですので事故等のないようお願いします。現在、全日私幼連の会議はオンラインですが、慣れないと成立しません。最近のニュースでコロナ禍の影響で少子化に拍車がかかるとありましたが、幼稚園や認定こども園には大打撃になるのではないかと心配しております」と祝辞を頂きました。



議長としてふたばバンビ幼稚園佐藤洋先生、認定こども園さくら幼稚園片岡大助先生を選任し、定足数は出席者が66名、委任状提出者が79名との事務局報告があり、早速議事に入りました。目黒理事より、第1号議案の補正予算と退職給付金についての説明があり、コロナ禍による影響が反映された内容でした。退職金給付関係では、令和2年度退職金給付対象者は216名で、内83%に当たる181名が7年以内の早期退職者ということでした。第2号議案では、退職手当資金給付乗率の一部改正案が提出され、第1号議案と併せ承認されました。第3号議案では、鎌田理事長より、コロナの今後の予測と東日本大震災から10年の節目の話、異なる施設が混在する現在の宮私幼の組織の在り方を、再考すべき時であることが令和3年度の事業計画として提案されました。新年度の予算についての第4号議案は、園児数が487人の減となることで生じる差額等について説明され、第3号議案に続き承認されました。以上、すべて承認されました。



も園さくら幼稚園片岡大助先生を選任し、定足数は出席者が66名、委任状提出者が79名との事務局報告があり、早速議事に入りました。目黒理事より、第1号議案の補正予算と退職給付金についての説明があり、コロナ禍による影響が反映された内容でした。退職金給付関係では、令和2年度退職金給付対象者は216名で、内83%に当たる181名が7年以内の早期退職者ということでした。第2号議案では、退職手当資金給付乗率の一部改正案が提出され、第1号議案と併せ承認されました。第3号議案では、鎌田理事長より、コロナの今後の予測と東日本大震災から10年の節目の話、異なる施設が混在する現在の宮私幼の組織の在り方を、再考すべき時であることが令和3年度の事業計画として提案されました。新年度の予算についての第4号議案は、園児数が487人の減となることで生じる差額等について説明され、第3号議案に続き承認されました。以上、すべて承認されました。

最後に庄司昭博副理事長より「皆様ご審議ありがとうございました。コロナ対策として諸行事を見直すきっかけともなりました。ここ数年で大震災前の園児の減り方に戻ってきており、さらにコロナによっても減少が進むと思われる、各園のお力添え、ご協力、ご鞭撻を頂きながら宮私幼がより良い方向に努力いたします。これをもちまして、一切を終了させていただきます」と閉会の言葉を頂き、総会は終了しました。（片岡大助）



最後に庄司昭博副理事長より「皆様ご審議ありがとうございました。コロナ対策として諸行事を見直すきっかけともなりました。ここ数年で大震災前の園児の減り方に戻ってきており、さらにコロナによっても減少が進むと思われる、各園のお力添え、ご協力、ご鞭撻を頂きながら宮私幼がより良い方向に努力いたします。これをもちまして、一切を終了させていただきます」と閉会の言葉を頂き、総会は終了しました。（片岡大助）



## 宮城県知事・宮城県議会議長への陳情

1月27日(水)令和3年度予算措置に先立ち、陳情のためにこの時期恒例となりました村井嘉浩宮城県知事と石川光次郎宮城県議会議長へ陳情してきました。午後3時に村井知事、午後3時20分に石川県議会議長をそれぞれ訪問し、要望書を提出してきました。宮私幼からは鎌田文恵理事長他4名、同PTA連合会からは佐々木幸士会長他4名とコロナ禍の中少人数で訪問させて頂きました。例年、力強い助っ人の園児達も同行するのですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大を配慮し不参加となり、寂しい陳情となりました。



要望書の冒頭、私たち、宮城県私立幼稚園連合会と同PTA連合会は、東日本大震災により被災した方々の一日も早い復旧復興を願いつつ、また、昨今の新型コロナ禍の中、子どもたちの健やかな成長・発達・安全のため、親と地域と幼稚園の絆を高め、それぞれの役割を自覚し、その務めを果たしております。長年の要望事項であった幼児教育・保育の無償化が実現しました。幼児教育の振興に大きな力となりつつあります。また、県が策定を進めている、新年度より十年間の中期総合計画「新・宮城の将来ビジョン」においては、「社会全体で支える宮城の子ども・子育て」という政策推進の基本方向が新に設定され、子育て政策の重要性がさらに注目され、大いに期待して



いるところがあります。こうした子ども・子育て政策推進のための、より良い環境づくりには、私立幼稚園に対する経常的経費の補助金の増額、人材確保のための処遇改善等が必要であり、次のことを要望しました。1、全国で下位にある私立学校運営費補助金を、国の財源措置額まで改善するよう要望します。2、私立幼稚園が教員の人材確保のために処遇改善を行った場合に係る必要経費の一部を追加助成していただきたく、私立学校運営費補助金における特別補助の拡充を要望します。3、私立幼稚園



特別支援教育教育費補助金に係る申請要件の緩和及び単価引上げを要望します。そして新たに4、令和3年度私立学校緊急環境整備費補助金（新型コロナウイルス感染症対策分）について、新年度においても継続した予算の確保を要望します。



要望書に対して、知事からは2,3,4について善処する旨のお答えをいただきました。1については県財政が厳しい折、前向きな答えは出来ないが、何らかの形で支援したいとのお返事をいただきました。議長からは、コロナ禍での幼児教育に対して日頃のご尽力により安全安心に務められていることに敬意を表します。議会としても今後とも変わらずご支援申し上げたいとお言葉をいただきました。



## 私立学校審議会委員功労者の文部科学大臣表彰、宮城県知事表彰

### 小野寺靖子先生・奥野成賢先生・鎌田俊昭先生 おめでとうございます

本来、私立学校審議会委員功労者の文部科学大臣表彰、宮城県知事表彰をお祝いして、12月4日に宮私幼会員有志により祝賀会を開催する予定でしたが、コロナ禍の為に中止となりました。そこで、本誌では表彰者3人の先生方にお慶びのお気持ちを書いていたいただきました。

#### 私立学校審議会委員功労者の 文部科学大臣表彰

しげる幼稚園園長

小野寺 靖子 先生



この度、私立学校審議会委員功労者の文部科学大臣表彰の栄誉を賜りましたこと、自分にとって思いがけないものでした。このような栄誉は自分に縁のないものと思っておりましたので、表彰の通知を受けて、唯々驚くばかり。宮私幼の一員として研究委員会で微力ながらお手伝いをさせて頂いておりました時に、県より「私学審議員として女性の方に」という申し出について前理事長の村山十五先生が私を推薦下さり、私学審議会の末席に加えていただいたのですが、気が付けば審議員も十年余り務めさせて頂いていただいたかと思ひます。元々、一幼稚園

に所属している私を連合会へとお導き下さったのが現宮私幼理事長の鎌田文恵先生でありましたので、私に道を拓いてくださった先生に心より感謝しております。さて、私学審議会は私立校一般の認可申請・変更手続き等の審議を行うわけですが、様々な案件を審議する中で、とりわけ幼稚園の案件については地域の求めに応じて幼児教育の場を作り、守られてきた方々の歴史や思いに触れさせていただく機会と捉え、気持ちの引き締まる思いで参加させていただいておりました。審議会の中で多くの方と意見を交えたことが「幼稚園」という自分のホームグラウンドだけでは気付くことができない事を学ばせていただいたと思っております。これまで自分を支え、指導し育てて下さった宮私幼の諸先輩・委員会の皆様に心より感謝申し上げます。微力ではありますが学ばせていただいたことが少しでも皆様のお役に立てることができれば幸いです。

#### 宮城県知事表彰 (教育文化功労)

ミネ幼稚園園長

奥野 成賢 先生



今般、はからずも令和2年度文化の日・宮城県知事表彰(教育文化功労)の栄に浴しましたことは真に青天霹靂。鎌田文恵宮私幼理事長先生はじめ諸園長先生方の御慈慮の賜であります。小生もとより薄徳非才、人格不相応にて器に非ず、忸怩たる思ひです。大恐懼大感謝であります。ありがとうございました。

我身の至らなさを省みて涙にくれますが、前園長他界に伴い平成14年5月後継となり、宮私幼理事(研究

委員)を努むること通算6期12年。この間、国際環境規格ISO-14001認証を取得、環境教育と環境維持活動が認められ、平成23年に環境大臣より表彰され、現在もその活動継続中です。社会的には保護司、福祉団体、医療関係各理事、文化財保護委員会委員長、防火管理者協議会会長、教育関係委員会委員(いずれも角田市内)等々、地域に密着した活動に努めるとともに、暴対理事。

ともあれ、本園で育ったたくさんの素晴らしい園児たち、その保護者、地域の方々、当園のスタッフ、そして宮私幼事務局の方々に支えられて生かされてまいりました。衷心より深く感謝申し上げます。今後は報恩行に徹し、すみやかに後継者を育成し、私立幼稚園の一層の発展と幼児教育の更なる進化を見守っていきたくと念願しております。感謝!! 感謝!!

## 宮城県知事表彰 (教育文化功労)

八幡花園幼稚園園長

鎌田俊昭 先生



宮私幼事務局より県知事表彰の推薦をしているとお知らせいただきましたが、まったく他人ごとのように聞いておりました。と言うのは、この表彰は、宮私幼のみならず保護司、行政関係各機関、その他、社会的に多く貢献されている方々を対象とするものと思っていたからです。

私は昭和55年3月に宮城県の公務員を退職し、同年4月から学校法人不磷寺学園八幡花園幼稚園園長として勤務することになりました。初めは幼児教育を学んだ訳でもなく全くの度素人で、ただただ子どもたちの

エネルギーに圧倒されました。ちょうど園長就任当時は、保護者の多くが同世代、同級生だったり、園長挨拶一つでも「いずい」思いをしたものです。

当初、正直言って宮私幼には非協力的な会員でした。それが平成16年5月に理事の推薦を受け内部に入ってみると、理事長先生を始め役員の先生方の献身的な働きを見て考え方が変わりました。ちょうど私立幼稚園の大きな変動期の真っ只中でもあり、大変有意義な時期を過ごさせていただいております。特に理事就任以来広報委員として働かせていただいています。

この度の栄誉を頂くことになりましたのは、鎌田文恵宮私幼理事長先生始めの役員の先生方、事務局、そして何より日常的に私を支えてくれている桜木花園幼稚園・八幡花園幼稚園の教職員、保護者、地域の方々のお陰です。改めて感謝申し上げます。

## 幼稚園訪問記

# 幼な子とともに

### 学校法人寿なとり学園 幼保連携型認定こども園 なとり第二幼稚園・なとり第二保育園

〒981-1231 名取市手倉田字諏訪276

**幼稚園** 園児数445名 16クラス 教職員60名  
(満3歳児18名、3歳児123名、4歳児148名、5歳児156名)

**保育園** 園児数60名 3クラス  
(0歳児6名、1歳児24名、2歳児30名) (令和3年2月2日時点)

### 幼保連携型認定こども園

### なとり第二幼稚園・なとり第二保育園を訪問しました!!

令和3年2月2日(火)、幼保連携型認定こども園なとり第二幼稚園・なとり第二保育園を訪問しました。当日は、佐藤宏郎理事長・園長先生からお話をいただきました。幼稚園の敷地から少し離れたところに保育園があり、保育園児は幼稚園の園庭も使用することです。保育園から幼稚園へと5年間の一貫した保育に取り組んでいます。5歳児保育室から、40年以上前から卒園式の時に歌っているというベートーヴェンの第9交響曲第4楽章の「喜びの歌」が聞こえてきました。

## 1.概要

なとり第二幼稚園は、昭和51年3月1日に設置認可。昭和60年4月法人化。開園44年になります。平成30年10月1日から、同年4月に開設したなとり第二保育園と合わせて、幼保連携型認定こども園なとり第二幼稚

園・なとり第二保育園(略称: なとり第二こども園)として認可を受けました。

## 2.特色

子どもたちの「あそび」を通じて、基本要素である自由・自主性・興味を発展させる機会を与え、自主および自立の精神的基盤を養います。

「個人の集まりとしての集団」の自由と秩序の共存の中から、理事長・園長 佐藤宏郎先生心身の健全な調和・育成を図ります。外国人講師による英語遊び・専任講師による茶道保育(年長のみ)・体育遊び・造形表現遊び・陶芸を保育の一部に取り入れ、個性ある豊かな創造力や自主・自立の芽を大切に育てていきます。



### 3. 教育・保育目標

すべての子どもがその子らしく、みんな自分の花になる みんながみんな同じ顔になっていくのではなく、その子がその子らしく生きていくために、しっかりとあたたかく育てていきたいと考えています。すべての子どもがその子らしく、のびのびと豊かに成長していく…それが、「なとり認定こども園」「なとり第二こども園」の教育・保育方針です。



### 4. 目標とする子ども像

- 心身共に健康な子ども
- 思いやりのある子ども
- 自分で考え、豊かに表現する子ども
- きまりを守り、友だちと仲よく遊べる子ども



### 5. 特に力を入れている保育

運動会・発表会の取り組みは、普段の保育の中から発展したもの、子どもたちの興味・関心のあるものから、子どもたち自身が楽しんで取り組めるよう配慮しております。運動会(ファミリー・フェスティバル)では、楽しく参加し仲間意識を高めること、発表会では、友達と考えを出し合いながら表現する楽しさを味わうことを大切にしています。



### 6. 保育時間・預かり保育等

1号認定・2号認定とも基本的には

- 月～金曜日 8時15分～13時30分普通保育
- 8時15分登園→自由遊び・主な活動→11時30分昼食→自由遊→13時30分降園⇒午後保育<<2号>>・預かり保育<<1号>>(15時～19時降園)

- 土曜日: 1号認定、2号認定共に土曜日の就労証明書がある場合のみ利用可



### 7. 給食

1号認定の場合、月・火・木曜日は、お弁当(外部給食注文可)。水曜日は、パン給食、

金曜日は、外部米飯給食。牛乳は、毎日(月～金)飲用。

2号認定の場合、月・火・木・土曜日は、外部給食、水曜日・金曜日は、1号認定と同じくパン給食、外部米飯給食。牛乳は、毎日(月～金)飲用。

### 8. 未就園児教室

対象は、満1歳～満3歳まで。月1回程度、1時間位の内容で、親子で参加していただきます。現在80名の在籍で、実施曜日・時間が異なる4グループに分かれております。ふれあい遊びや製作、紙芝居等を行っております。ミニ運動会やクリスマス会もあります。



### 9. バス送迎

8台運行しています。コースは、毎年乗車人数に応じて変更されます。

### 10. 新型コロナウイルスへの対応

○感染予防として『手洗い・うがい・遊具や保育室、バス車内の消毒・換気』を励行しています。また、できる限りマスクの着用と毎朝の検温にもご協力いただいております。

○行事に関しては、日程の変更(延期や2日間に分ける等)や、人数及び時間を検討しながら進めています。子どもたちが楽しみにしているイベントですので、楽しさ・達成感はそのままに、感染予防策を講じた上で極力実施するよう心がけています。

○今後も情勢を慎重に見極めながら、安心して過ごしていただけるよう、園とご家庭でしっかりと連携することを務めています。

○基本的には、名取市こども支援課の指示・判断に従っています。



○空気清浄器の使用、検温の徹底(園児・職員)、教員のマスクまたは、フェイスシールドの着用

### 11. その他

宮城県より「女性の子カラを活かす企業」として、認証(第200052号)を受けています。平成30年4月、名取市から「ワーク・ライフ・バランス推進事業所」として表彰されました。今後も仕事と生活の調和を考え、働きやすい職場作りに努めていきたいとおもいます。